

請願文書表

令和5年第1回神奈川県議会定例会

令和5年2月27日

請願番号	49	受理年月日	5 . 2 . 21
件名	岸田政権の大軍拡に反対する国への意見書の提出を求める請願		
請願者	紹介議員		
※請願者の個人情報については、個人情報保護のため、削除しています。	井坂新哉 君嶋ちか子 大山奈々子 石田和子 上野たつや		
<p>[請願要旨]</p> <p>県議会として標記の主旨の意見書を国に提出していただくこと。</p> <p>[請願理由]</p> <p>岸田政権は、2022年12月26日、「安保3文書」（国家安全保障戦略、国会防衛戦略、防衛力整備計画）を閣議決定しました。</p> <p>その主な内容は、①憲法の「専守防衛」を突き崩し、戦争につながる「反撃能力」（敵基地攻撃能力）の保有、②「5年間で43兆円」という驚くべき大軍拡、③大軍拡を支える国民への大增税を明記しました。</p> <p>こうした事態に対し、私の周りでは以下のような声が上がっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎いよいよアメリカの行う戦争に、日本が具体的に協力するのか？ ◎ウクライナの戦場を毎日テレビで見ている、戦争しない日本であって欲しいと思う。 ◎「殺し、殺される」戦争は、絶対にいやです！ ◎「二度と戦争しない」と誓った憲法9条を守らないのですか？ ◎外交を強めて、平和なアジアを実現して欲しい。 ◎電気代が倍加し、食料品もドンドン上がっている。これ以上の負担はゴメンです。 <p>県民のこうした不安や怒りの声に耳を傾け、県議会としてこれらの声を代弁し、国や政府に意見書を上げて下さい。</p>			

請願番号	50	受理年月日	5 . 2 . 22
件名	神奈川県内図書館に抜本的改革を求める請願		
請願者	紹介議員		
※請願者の個人情報については、個人情報保護のため、削除しています。	井坂新哉 大山奈々子 石田和子 上野たつや		
<p>(要旨)</p> <p>①神奈川県図書館条例を教育法、社会教育法、図書館法と適法性に照らして、神奈川県立図書館、神奈川県教育委員会や神奈川県政策部政策法務課法令審査グループ等できちんと協議し、図書館条例を見直す。</p> <p>②図書館アドバイザー・レクチャー制度を廃止し、図書館法第十四条に基づいた図書館協議会および図書館協議会条例を設置する。</p> <p>(理由)</p> <p>①神奈川県政策部政策法務課法令審査グループが神奈川県の図書館条例の見直しをしていたが、社会教育法及び図書館法との適法性を審査していないと推察される。</p> <p>②神奈川県立図書館の図書館アドバイザー・レクチャー制度は、図書館法で定められた制度ではないので図書館協議会設置を優先させるために廃止すべきである。</p>			